

事 業 報 告 書

目 次

【平成 28 年度事業報告書】

I 平成 28 年度総括 1

II 平成 28 年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	5
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	7
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	9
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	10
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	11
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	12
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	13
8 公益目的事業の推進に資する事業	14
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	15

III 平成 28 年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課	18
2 市民文化会館	22
3 視聴覚ライブラリー	25
4 コンサートホール・能楽堂	27
5 青少年センター	33
6 総合野外センター	37
7 産業文化センター	40
8 放課後児童クラブ	46
9 交流館	47
10 教職員会館	58

I 平成28年度 総括

当財団は、公益財団法人として「自律と貢献の公益経営」を目指し、「文化及び芸術の振興に関する事業」、「青少年の健全な育成に関する事業」、「生涯学習活動の推進に関する事業」を3つの根幹事業と位置付け、「創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現への寄与」に向けて、公益目的事業を推進しているところです。

平成28年度は、市民文化の推進においては、良質の鑑賞型事業の開催だけでなく新たな来館者獲得にむけた入門講座・公演の開催、市民力を活かした体験型の事業、アウトリーチ型の事業の充実に努めました。

青少年健全育成の推進においては、学生との連携強化、子どもたちへの様々な体験機会の提供と共に、平成27年度から運営を開始した「放課後児童クラブ」では、新たに足助の萩野小学校区と下山の巴ヶ丘小学校区の児童の受入を開始し、合計12クラブにおいて当財団の強みである「文化及び芸術の振興」、「青少年健全育成」のノウハウを活かした様々なプログラムを届け、財団の特長を活かした運営に努めました。

生涯学習活動の推進と地域活動の支援においては、市内28番目の交流館として、市内初の試みである中学校と合築の「浄水交流館」の運営を開始し、学校と交流館、地域が一体となった子どもたちの育成や地域づくりに向けた新たな取組みを仕掛けました。また、「交流館運営基本方針」のもと、各交流館が地域の実情を見つめ直すとともに、地域内の各層により拡げた活動を展開していくことに重点をおいた取組みを進めてまいりました。

さらに、「公益経営戦略ビジョン」の最終年にあたる平成28年度は、目標の達成を進めるとともに、プロジェクトチームにより新たな中期計画、「第2次公益経営戦略ビジョン」を策定し、平成29年度以降の財団の方向性を明確にしました。

当財団は、今後も「まちづくりのベストパートナー」として、豊田市が掲げる「つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた」の実現にむけて役職員一丸となって公益の担い手としての責任を果たすべく、努力を重ねてまいります。

1 市民文化の推進

- 「豊田市文化芸術振興計画」の基本理念「ふるさとの文化を継承し新たな文化を創造して人が輝き誇りがもてるまちづくりをめざします」を指針に、文化・芸術と出会う機会の充実、文化・芸術活動の機会の提供、文化振興を担う人材の育成・活用に重点を置き、事業を実施しました。
- 文化事業課では、全国からの注目度が高く、将棋を通した出会いと交流の創出と文化振興を目的とする「第87期将棋棋聖戦第2局」の開催を筆頭に、地域住民と共に地域の文化資源である農村舞台を活用した「農村舞台アートプロジェクト2016」などを実施することにより、文化・芸術活動の機会の提供と質の向上に努めました。

また、演劇を通して創造力や表現力を培う「とよたこども創造劇場」、地域における舞台芸術分野での文化・芸術を支えていく担い手を育成する「とよた演劇アカデミー」などの人材育成事業を実施しました。さらには、文化活動者の技術、知識や経験を活用した「第16回夏休みこども博覧会」、そして新たに文化団体が一堂に会し指導者役となり、子どもたちにワンフロアで様々な文化活動の

紹介、見聞及び体験を提供する「おいでんアート体験フェア」を開催するなど次世代の文化・芸術の担い手づくりと人材育成・活用を図りました。

また、学校教育の総合学習に寄与するとともに、文化活動者の社会貢献の場とする目的として、市内小中学校を対象に実施する「文化活動者派遣事業」では、和楽器を始めとする音楽や美術、日本舞踊を代表する伝統芸能、コミュニケーションを育むための演劇、そして新たにダンスによる身体表現など多様なプログラムを用意しました。

- 市民文化会館では、文化芸術の良さを身近に感じる機会として「劇団四季ファミリーミュージカル公演」、「葉加瀬太郎コンサート」など、さらには良質な伝統芸能に親しむ機会として「とよた寄席」などの鑑賞事業をバランスよく提供しました。その他、他の部署と連携協力し、「第41回お茶と花と文化講演の集い（文化講演会）」、「農村舞台アートプロジェクト2016」などの事業に協力しました。
- コンサートホールでは、現在国際的に最も注目される指揮者パーヴォ・ヤルヴィが率いる世界屈指の室内オーケストラ「ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団」、世界に冠たるベルリン・フィルの金管奏者による究極の金管アンサンブル「ベルリン・フィル・プラスアンサンブル」、日本を代表するギタリスト5人による本格的なギター五重奏「ギタリストたちの饗宴」、インドネシアのバリ島に伝わるガムラン音楽の最高峰グループによる本場の舞踊付き「バリ島の民族音楽」、世界的に最も有名なオルガニスト「トン・コーフマン」のオルガン・リサイタル、高い技術と豊かな音楽性をもつバリトン「ディートリヒ・ヘンシェル」による正統派ドイツ歌曲の夕べなど、ホールの特性を活かした質の高いコンサートを開催しました。

能楽堂では、人気の高い名曲の能「松風」、森鷗外の名作「高瀬舟」の俳優・近藤正臣による朗読と尊厳死をテーマにした新作能「生死の川」、三遊亭圓朝の大作「真景累ヶ淵」ほか落語と色物による企画「豊田に寄席がやってきた」、「人形浄瑠璃と車人形」の人形芝居などを開催しました。

また、一部の公演には事前講座やイヤホンガイドを実施し、初心者でも楽しめる工夫をするなど、個性ある魅力的な事業を行いました。

好評の招へいアーティストや能楽師などによる市内小中学校等への「アウトリーチ」事業では、バリ島の民族音楽奏者が学校訪問を行ったほか、中心市街地の賑い創出のため、まちなかで「フラッシュモブ」を実施するなど、文化的体験に向けた積極的なアプローチを図りました。

また、豊田市駅前通り北地区第一種市街地再開発事業地区内に計画されているシネマコンプレックスを視野に入れた「コンサートホール・シネマ」を新規に開催し、名作の音楽映画を楽しめる機会を提供しました。

2 青少年健全育成の推進

- 青少年センターでは、新たな利用者層の開拓を狙いとした「若者フェス」を開催するとともに、「支援アドバイザー入門講座」、「クリスマスパーティー」、「ユースクラブ」、「高校生ボランティアスクール」、「大学生連携事業」などを通じて、青年が抱えるさまざまな問題解決や青少年サークル・学生との連携強化に努め、青少年活動の拠点施設としての期待に応えました。
- そのほか「子ども会事務支援」、「豊田市青少年団体傷害互助会事業」、「レクリエーション団体指導者派遣」を実施し、地域における青少年育成団体活動を支援しました。
- 総合野外センターでは、「山の子学級」、「六所のつどい」、「チャレンジキャンプ」などの事業や、

「親子deキャンプ」、「ファミリーキャンプ」などの親子ふれあい体験活動を通して、主体性や豊かな情操を備えた、心身共に健全な青少年の育成を図りました。

また、大学生の社会参加を支援する事業として、大学生が企画運営する「キッズ・キャンプ」を実施し、青年指導者の育成に取り組みました。

- 産業文化センター（とよた科学体験館）では、「宇宙飛行士ワークショップ」、「第3回とよた小・中学生天文クイズ大会」などを通して、青少年の科学やものづくりに対する知的好奇心を高めるとともに、中学・高校の科学部の活動を支援する「サイエンススクール」や「サイエンスショーコンテスト」を実施し、学習や交流の場、成果発表の機会を提供しました。

また、天体観測・サイエンス・ものづくりのアウトドア事業の充実のため、交流館や学校・放課後児童クラブなどとの連携を図り、地域のニーズに即した事業を展開しました。

- 放課後児童クラブでは、従来の運営に加えて当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年育成やレクリエーション」、「科学体験やものづくり」、「地域の人財資源活用」などのノウハウを活用し、子どもたちにさまざまな事業や体験活動を提供しました。飯野地区子どもの居場所づくりについても、子どもたちに居場所と体験活動を提供しました。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- 豊田市の交流館運営基本方針に掲げる「人づくり・地域づくり・生きがいづくり・地域活動の担い手づくり」を推進するため、住民の交流促進事業、家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、環境・防災・防犯講座など、市民に生涯学習の機会を提供しました。
- 地域における住民の育ちあい・学びあいを推進するため、交流館自主グループや地域の人材が講師役となって地域住民とつながるなどの活躍支援と、地域人材が交流館を活用し、地域づくりに資する事業を行うための支援を行いました。
- 子どもたちが地域に愛着を持ち、将来にわたって「地域活動の担い手」となることを目指して、地域住民が子どもに対して行う事業の支援や、子どもが地域活動へ参画することを目的にした事業に取り組みました。青少年センターと共に平成26年度より開催を始めた「キッズタウン」を、平成28年度は3館（末野原・高橋・豊南）で行いました。実施にあたっては、子どもスタッフ会や、子どもスタッフにコミュニティ会議のメンバーなどを加えた全体会を開催するとともに、交流館職員から公募した実行委員も企画の段階から携わりました。子どもスタッフは、事業終了後も交流館事業に参加するなど地域と良好な関係を築くことができました。
- 全28館の交流館職員が一堂に会し、「全体研究集会」を開催しました。今年度は、内容を見直し、3館の事例発表と大学教員による交流館の規制緩和・発想の転換などの講演を併せて実施しました。また、交流館以外の財団職員に事例発表をとおして交流館事業を理解してもらうとともに、今後の地域との連携事業や参加者の自主性を活かした事業を模索する機会を提供しました。
- 住民同士のふれあいと交流により地域の^{きずな}の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域で活動する団体などと共に「生涯学習フェスティバル 交流館祭・ふれあいまつり」を開催しました。
- 地域の実情に応じた地域づくりへの柔軟な支援に役立てる「地域カルテ」の充実を図りました。地域情報の見える化・共有化と主事のコーディネート力の向上を図るとともに、地域の実情にあつた事業の展開に役立てました。

- ホームページを活かすために、「お知らせ」のページに、事業情報はもとより施設の安全安心情報（訓練・修繕・備品更新など）を加え、最新情報をタイムリーに提供しました。また、**交流館情報紙「まなびん」**の発行など、市民の立場に立った情報を発信することで、交流館利用者の拡大を図りました。
- 平成27年度より継続して、「放課後児童クラブ」と共働で、講座「そらまめキッズ」（旭交流館）、「夏休みこどもフェスタ」（下山交流館）を実施し、双方の事業効果を高めることができました。

4 自律した財団経営の推進

- 業務に必要な技術や知識を身につける機会を広げ、専門性の向上を図るため、引き続き**一般財団法人地域創造及び豊田市役所生涯学習課**（平成28年度派遣先：名古屋市科学館）への職員派遣を継続しました。
- 職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」の実践による市民サービスの向上を図るとともに、「人財育成プラン」に沿った研修を実施し、職員資質の向上に努めました。
- 現在の賛助会員の継続加入はもとより、新たに財団を支援していただける賛助会員の募集を強化し、支援者を拡大することができました。また、文化情報誌「カレント」や財団ホームページへの広告掲載の維持など、自動販売機収益とあわせて自己財源の確保と、コストを意識した費用の削減により収支バランスの適正化に努めました。
- 一般職員の再任用制度及び特別任用職員の再雇用制度を適正に運用し、ベテラン職員が長年にわたり培ってきた知識・経験をいかんなく発揮し、継承することを可能とする職員配置を行いました。

II 平成28年度 事業報告

【1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に 触れる機会と場を提供する事業：定款第4条第1号事業】

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図りました。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

主な事業

ア 農村舞台アートプロジェクト2016（文化事業課）

全国的にも例のない地域の文化資源を活用した、地域発信のアートプロジェクトとして、農村舞台を活用した取り組みを実施しました。平成28年度は、農村舞台を「劇場」として活用する「ライブ」、周りの風景（空間）と一体化する「アート（展示）」を地域住民と共に開催し、地域の再生と活性化を図りました。

イ 平成26年度豊田芸術選奨受賞記念 小林豊彫刻展（文化事業課）

芸術に触れ合う機会として、平成26年度豊田芸術選奨を受賞された彫刻作家の小林豊氏の芸術を広く市民の方々に紹介しました。

ウ とよたこども創造劇場（文化事業課）

市内の小中学生47人が参加し、全員が舞台に立つ演劇公演の開催を通じて、豊かな創造力や表現力を養うだけでなく、将来にわたって必要な社会性を培い、未来を担う人材育成に効果的と言われる「演劇の持つ力」を活用した事業を実施しました。

エ こどもによる日本の伝統芸能（文化事業課）

地域や小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表する機会を提供することで、後世への伝統芸能の継承と人材育成を目指しました。

オ 劇団四季ファミリーミュージカル公演、葉加瀬太郎コンサート（市民文化会館）

年間3000のステージを行い、絶大な人気を誇る劇団四季の童話や小説などを原作とした家族で楽しめるミュージカルの公演、またヴァイオリニスト・ミュージシャンとして国内外もとより世界で活躍する葉加瀬太郎のコンサートを開催することによって、多くの市民がその楽しさや感動を身近に体感する機会を提供しました。

カ ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団（コンサートホール・能楽堂）

世界的に最も注目されている指揮者パーゴ・ヤルヴィが率いる世界屈指の室内オーケストラとソリストにヴァイオリンの樋本大進を迎えて、ベートーヴェン「ヴァイオリン協奏曲」、シューマン交響曲3番「ライン」など名曲プログラムのコンサートを開催しました。

キ 能楽堂特別公演（コンサートホール・能楽堂）

人気の高い名曲の能「松風」を観世流シテ方の名人、梅若万三郎が演じました。また、初心者にも楽しんでいただくための事前講座も実施しました。

【2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する 知識及び技能の習得を図る事業：定款第4条第2号事業】

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

主な事業

ア 第87期将棋棋聖戦第2局（文化事業課）

全国からの注目度が高いプロ棋士による将棋対局を通して、出会いと交流の場の創出と文化の振興を目的とし、対局の様子や解説を見聞することで知識・技能の習得を図りました。

イ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー（文化事業課、市民文化会館）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台制作一般を学ぶ機会を提供し、若者世代の文化振興と地域における文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成を図りました。

ウ ステージラボ 豊田セッション（文化事業課）

一般財団法人地域創造と共に、全国の地方自治体職員や劇場関係職員など地域の芸術文化を担う人材育成と地域間の相互交流の促進を目的として、音楽、演劇、ホール入門の3コースを設定し、セミナーやワークショップなど4日間の研修を実施しました。

エ 「みんなで歌おう懐かしい歌を」～民謡編～（コンサートホール・能楽堂）

テレビでもお馴染みの民謡歌手・原田直之をゲストに迎えて、ポピュラーな民謡を歌唱指導してもらいながら聴き、共に歌う聴衆参加型講座を開催しました。

オ 能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言に関連した周辺分野から講師を迎えて、様々な角度から能狂言の楽しみ方を話していただく講座。初めて見る人も、さらにもっと楽しみたい方にも興味深い内容で、能狂言に対する関心を高めました。

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

主な事業

ア 文化活動者派遣事業（文化事業課）

市内の小中学校を対象に、日本の伝統的な和楽器、日本舞踊、音楽、演劇、美術などの活動者を派遣し、芸術を鑑賞したり、実際に体験したりすることで、日本の伝統文化や芸術に対する理解を深め、伝統文化や芸術の良さを見直す機会を提供しました。また活動者と小中学校の活動を円滑に行えるよう、コーディネーターとして双方のサポートを丁寧に行いました。

イ おいでんアート体験フェア（文化事業課）

市内を中心に活躍する文化団体及び文化活動家（アーティスト）を講師に迎え、子どもたちが気軽に文化芸術に参加できるアート体験をワークショップ形式で運営し、次代を担う子どもたちが文化活動に出会う機会を提供するとともに、3・4の文化活動が一堂に会し、様々な内容を同時に体験することができる場を提供しました。

ウ 第16回夏休みこども博覧会（文化事業課）

幼児や児童が気軽に親子で参加できる読み聞かせや絵本、音楽、美術等のワークショップなどを市民ボランティアと共に開催し、情操豊かな人間形成を図る機会を提供しました。

エ こども茶華道教室（文化事業課）

市内の小中学生を対象に、茶華道の基本を学び日本の伝統文化、礼儀作法を体験習得し、学んだ成果を市民の皆様へ発表する場を提供しました。

オ パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）

パイプオルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうため、映像や演奏を交えた3回シリーズの講座を開催しました。

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

主な事業

ア 第55回全日本かるた選手権大会（文化事業課）

一般社団法人全日本かるた協会と共に開催し、日本三大かるた競技大会のひとつである競技会を開催しました。強豪が一堂に会する大会を豊田の地で開催することで、かるた競技の技能とかかるた文化を市民が身近に感じることができる機会を提供しました。

イ 第12回とよたふれあい将棋フェスティバル（文化事業課）

子ども対象の将棋大会のほか、親子で参加できる将棋指導対局や将棋の基本を学べる将棋ふれあいコーナー等を開催し、技術・技能の習得と親子のふれあいの機会を提供しました。

ウ 第37回とよた囲碁まつり（文化事業課）

市内の愛好家が集う囲碁の祭典として、大人、子どもを対象とした囲碁大会やプロ棋士による指導碁、基礎から囲碁を学べる入門講座、大会優勝者とプロ棋士による公開囲碁対局を開催し、技能の習得と市民の交流を図る機会を提供しました。

【3 文化・芸術の振興に関する表彰、 助成等を行う事業：定款第4条第3号事業】

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあつた個人や団体を表彰しました。また、コンクールを実施し個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

主な事業

平成28年度財団大会（文化事業課）

地域の文化振興に業績を挙げた功労者を表彰し、主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励しました。

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業

主な事業

第24回とよたフォトドキュメント2016（文化事業課）

豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真を募集する公募展を開催することにより、故郷を見直す機会の提供と後世に伝えていきたい今の豊田市の姿を記録しました。

(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

主な事業

ア 市民参加事業（文化事業課）

「とよた総合文化フェスティバル」への参加を市民団体に公募し、認定された団体の文化行事に対して助成を行い、団体の文化・芸術活動を支援しました。

イ 文化団体活性化事業（文化事業課）

文化団体の開催する事業を後援し、広くPRするなど、地域で活動する文化団体を様々な角度から支援することで団体の自立と活性化を推進し、文化による地域づくりを進めました。

【4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業：定款第4条第4号事業】

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

（1）地域文化の保存、伝承及び普及を図るために調査及び資料収集を行う事業

主な事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

毎年4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影や年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータの収集・保存を行いました。

（2）地域文化の保存、伝承及び普及を図るために情報の提供を行う事業

主な事業

ア 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市内の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行いました。発行部数を確保し市民に広く情報提供するため広告掲載を継続しました。また、さらなる情報収集などにより、分かりやすく、かつ充実した紙面作りに努めました。

イ C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作し、ひまわりネットワークで放映しました。地域住民へ地域文化の保存、伝承及び普及を図るために情報の提供を行うとともに、財団が主催する事業をP Rしました。

【5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業：定款第4条第5号事業】

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、講座や体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

主な事業

ア 若者フェス（青少年センター）

新たな利用者層の掘り起こしを狙いとした「若者フェス」を開催する中で、青少年サークルや青年有志のノウハウを活用し、青少年の活動と交流の促進を図りました。

イ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

保育・福祉・レクリエーション・ものづくりの4コースのボランティア体験活動を提供し、他者への思いやりと自ら行動できる青少年を育成しました。

ウ 小学校、中学校の宿泊を伴う体験活動（総合野外センター）

小学校5年生のキャンプ、中学校1年生の宿泊学習の目的の達成のために、施設・自然を活かした活動の支援や指導者を対象とした研修を実施しました。

エ 六所のつどい・山の子学級・チャレンジキャンプ（総合野外センター）

集団での野外活動体験を通して、自然のすばらしさを知るとともに、仲間づくりや協力することの意義を学び、子どもたちの社会性や豊かな人間性の育成を図りました。

オ プラネタリウム投映事業（産業文化センター）

子どもから成人まで、幅広い世代のニーズに対応する事業を実施しました。生解説のオリジナル番組「星空散歩」をはじめ、地元の若手演奏家とのコラボレーションによる「星空散歩ライブ」、他に「ママとキッズのはじめてのプラネタリウム」、「プラネタリウムコンサート」、国際交流投影「外国語DEプラネタリウム」などを実施し利用者層の拡大を図りました。

カ サイエンススクール（産業文化センター）

中学・高校の科学部に対して、通年でサイエンスショーやワークショップに取り組む学習の場を提供しました。成果発表の場として、豊田市科学技術教育振興会との共催によるサイエンスカーニバルの中で、「サイエンスショーコンテスト」を実施しました。

キ 放課後児童クラブ運営事業（北東部ブロック）

通常運営に付加して、学校では学ぶ機会の少ない科学体験（天文・サイエンス・ものづくり）などの事業ノウハウを提供し、児童の知的好奇心を高め、創造性を育む事業を実施しました。また、長期休暇時には、野外活動（野外炊事、アウトドアゲーム等）事業を実施し、自活力やコミュニケーション力の育成を図りました。

新規開設された巴ヶ丘小学校については、支援員不足等の問題もなく、既設クラブと同様に運営することができました。

【6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言

その他の支援を行う事業：定款第4条第6号事業】

青少年の健やかな成長を育むため、少年少女合唱団、ジュニアマーチングバンド、ジュニアオーケストラ、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートしました。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

主な事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

音楽3団体の活動を企画運営し、演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、各種イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与しました。

ア 豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

さらなるレベルアップを目指して演奏を披露しました。定期演奏会、合唱コンクール、各種イベントへ出演し、豊かな心を育むとともに市民に親しまれ感動していただける活動を行いました。

イ 豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

定期演奏会や地域に密着したイベントなどへ積極的に参加するほか、5年連続の全国大会出場を目指し各種大会へ出場し、全国大会では過去最高順位の7位となりました。夏季合宿を始めとする年間90回の活動を通して、青少年の豊かな情操を養いました。

ウ 豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

結成20周年を記念して、NHK大河ドラマ「真田丸」のテーマ曲奏者で有名なヴァイオリンの三浦文彰をソリストに迎え、定期演奏会と紀尾井ホールでの東京公演を開催しました。

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

主な事業

ア レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

レクリエーション団体による定例の情報交換会を開催し、子ども会の要請に対応する団体派遣の調整を行い、地域での子ども会活動を支援しました。

イ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

青少年団体活動の安全確保と事故防止のため安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行いました。

ウ キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）

（公社）日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識、安全や技能の実践的な講習を行い、野外活動指導者の育成を図りました。

【7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

：定款第4条第7号事業】

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題など）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

市民に生涯学習の機会を提供する事業

主な事業

家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、

環境・防災・防犯講座、ボランティア養成講座等（交流館）

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮しあう場の提供をするとともに、人が輝き、環境にやさしく、躍進するまちを描きながら、「人づくり」、「地域づくり」、「生きがいづくり」、「地域活動の担い手づくり」を目的とした事業を実施しました。

また、財団のスケールメリットを活用し、各施設のノウハウを集約する中で自主事業として「キッズタウン」を末野原、高橋、豊南の3館で開催しました。

（事業数404件）

【8 公益目的事業の推進に資する事業：定款第5条事業】

中学校区ごとに設置されている交流館において、同じく中学校区を単位として組織される地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議の事務局業務を担い、地区コミュニティ会議運営に対する相談・助言など、地域社会の健全な発展に必要な支援を行いました。

（1）地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

主な事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

地域住民の住みよいまちづくりに向け、コミュニティ会議や地域で活動する団体等とコミュニケーションを図り、地域の活性化や課題解決に結びつける事業を展開しました。

（2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

主な事業

各指定管理施設の管理運営

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、市民が安全で快適に利用できるよう、きめ細かな施設運営を推進とともに、市民の立場に立ち、公平・公正な施設管理を推進しました。

（3）飲料水の販売に関する事業

主な事業

自動販売機による飲料水の販売

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、高橋運動広場、末野原運動広場、猿投コミュニティセンター体育館、上郷公園、教職員会館テニスコート、足助トレーニングセンターにおいて飲料水の販売を行いました。

【9 会議】

(1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月 定時評議員会	6月 23日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成27年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について

(2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月 定時理事会	5月 26日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 平成27年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 平成28年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
11月 臨時理事会	11月 24日	決議の省略の 方法による	議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団表彰規則の一部を改正する規則について
12月 臨時理事会	12月 20日	コンサート ホール・能楽堂 多目的ルーム	議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第7号 公益財団法人豊田市文化振興財団特別任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第8号 平成28年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について

3月 定時理事会	3月21日	市民文化会館 会議室A	議案第9号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団特別任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第12号 平成29年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第13号 平成29年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について
-------------	-------	----------------	--

(3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月17日	市民文化会館 会議室A	平成27年度業務監査及び会計監査について

(4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月7日	市民文化会館 会議室A	平成29年度文化表彰、青少年表彰、特別表彰の審査について

(5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月18日	市民文化会館 会議室A	平成27年度事業報告について 平成28年度事業計画について 平成28年度モニタリング事業について（ほか）
第2回 文化振興委員会	10月6日		平成29年度事業計画について（ほか）
第3回 文化振興委員会	2月8日		平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について（ほか）

(6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	6月12日		平成27年度事業報告について 平成28年度事業計画について 平成28年度モニタリング事業について（ほか）
第2回 青少年育成 委員会	9月11日	青少年センター 会議室（ほか）	平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について（ほか）
第3回 青少年育成 委員会	3月11日		平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について 平成29年度モニタリング事業について（ほか）

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月5日		平成28年度基本方針について 平成29年度事業計画について（ほか）
第2回 企画運営委員会	9月19日	コンサート ホール・能楽堂 多目的ルーム	平成29年度事業計画について（ほか）
第3回 企画運営委員会	3月17日		平成28年度事業報告・総括について 平成29年度事業計画について（ほか）

III 平成28年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、豊田市の文化・芸術の特性や市民ニーズに合った文化事業を行うとともに、行政や市民の方々との連携・協力により、それぞれの地域の活性化に向け効果的な文化事業を積極的に展開しました。

■事業

「市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業」、「文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業」、「青少年音楽団体の育成事業」を中心に幅広い文化事業を展開しました。

平成28年度は、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営を始め「文化活動者派遣事業」、「とよた演劇アカデミー」など、文化による青少年の人材育成に一層努力しました。新たに文化団体を主体に次世代へ文化を継承するため「おいでんアート体験フェア」、「こども茶華道教室」を開催しました。市民と文化活動者、学校又は文化ボランティアなどをつなぐ役割を果たしてきました。また、「日本将棋連盟棋聖戦」を招致することや文化資源である農村舞台を活かした「農村アートプロジェクト2016」を継続するなど豊田の文化活動発展に寄与しました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
平成26年度豊田芸術選奨受賞記念小林豊彫刻展	6月1日～5日	1,072人	博物館等の展示	豊田芸術選奨受賞者の芸術について広く市民に鑑賞の機会を提供するため、展覧会を開催した。 自主
とよた演劇祭「空の舞台」	7月23日・24日	262人	自主公演	演劇アカデミー終了生を中心に関連する市民参加型の演劇祭を開催した。 自主
第16回とよたストーリーテリングフェスティバル	9月3日～11日	562人	自主公演	語りや音楽などで民族の誇りや伝承文化を伝えるストーリーテラーによる移動公演を開催した。 自主
農村舞台アートプロジェクト2016	9月18日～11月27日	1,140人	博物館等の展示	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を開催し、農村舞台の可能性を創造する機会を提供した。28年度のアートは作家を公募して開催した。(文化事業課と連携) ライブ会場 550人 アート会場 590人 自主
第27回西三文協美術展	9月21日～25日	1,997人	博物館等の展示	西三河文化協会の美術家の作品を一堂に集め開催し、地方文化・芸術の振興を図った。 自主
第27回歳末チャリティー作品展	12月2日～4日	507人	博物館等の展示	文化団体の作品を廉価で頒布し、その収益を福祉団体へ寄附した。 自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

豊田市民音楽祭 2016	12月10日 ～11日	1,216人	自主公演	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主
第41回お茶と花と 文化講演の集い (華展、お茶席)	1月28日 ・29日	2,371人	博物館等 の展示	文化講演を聴き、お茶と花に親しみ 伝統文化の普及を図った。 お茶会は豊田茶友会、華展は豊田華 道連盟の協力により開催。 (市民文化会館と連携) お茶会 908人 花展 1,137人 文化講演 326人	自主
第20回 国際交流写真展	2月10日 ～12日	999人	博物館等 の展示	韓国仁川市女性写真家グループと とよたレディースフォトクラブによる 草の根の国際交流写真展を開催した。	自主
市民ギャラリー展	5月20日～ 6月19日	1,145人	博物館等 の展示	文化団体による作品展示を奨励し、 ギャラリーの活性化を図る作品展を開催した。	共催
とよたこども創造劇場	稽古 5～11月 公演 11月6日	参加者 延べ 1,544人 公演 660人	自主公演	表現力を培う演劇により青少年の 健全育成を図るとともに、子どもによる 演劇公演を開催した。	共催
こどもによる 日本の伝統芸能	7月22日	400人	自主公演	小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ 子どもたちを集め発表会を行い、後世への伝統芸能の継承を図った。	共催
ジュニアプラス コンサート	11月3日	2,316人	自主公演	小学校金管バンドによる演奏会を開催した。	共催
吹奏楽フェスティバル 2016	11月5日	935人	自主公演	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高等学校吹奏楽の演奏会を開催した。	共催
野外箏曲演奏会	11月6日	287人	自主公演	市民茶会を彩る箏曲演奏会を開催した。	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
第55回全日本かるた 選手権大会	4月17日	169人	競技会	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会。全日本かるた協会と共に開催した。	自主
こども茶華道教室	6～12月	茶会 87人 受講生延べ 106人	講座、 セミナー、 育成	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ。(全6回)	自主
民謡を唄う会	6月8日～ 12月7日	延べ 261人	講座、 セミナー、 育成	民謡の持つ明るさ、楽しさを知るために、楽しく分かりやすい講習会を開催した。	自主
音楽練習場運営事業	通年	23,811人	講座、 セミナー、 育成	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	自主

舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	講座 5~2月 公演 2月 12 日	参加者延べ 873 人 公演 270 人	講座、 セミナー、 育成	演劇人の養成及び演出、プロデュース、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催した。 (市民文化会館と連携)	共催
第87期将棋棋聖戦 第2局	6月 18 日	143 人	講座、 セミナー、 育成	将棋7大タイトル戦の一つである「棋聖戦」を開催した。(「とよたふれあい将棋フェスティバル」と同時開催)	共催
第12回 とよたふれあい 将棋フェスティバル	6月 18 日	143 人	競技会	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	共催
第48回 市民民踊講習会	6月 4 日	1,325 人	講座、 セミナー、 育成	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催した。	共催
第16回 夏休みこども博覧会	8月 10 日 ~12 日	393 人	体験活動 等	絵本の読み聞かせや展示、ワークショップによる手作りのこども博覧会を開催した。	共催
おいでん アート体験フェア	10月 23 日	4,500 人	体験活動 等	文化の担い手づくりの一環として、文化団体及び文化活動者を講師として、34のワークショップを一堂に開催した。	共催
秋季市民茶会	11月 6 日	1,191 人	体験活動 等	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催した。	共催
第37回 とよた囲碁まつり	2月 26 日	241 人	競技会	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	共催
ステージラボ 豊田セッション	2月 21 日 ~24 日	受講生 59 人 講師他 40 人	講座、 セミナー、 育成	全国の文化芸術を担う劇場、地方自治体関係職員を対象に3コースのゼミ形式によるセミナー、ワークショップなどの研修を行った。 (一般財団法人地域創造と共催)	共催
文化活動者派遣事業	通 年	67 校 5,156 人	体験活動等	市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供了。(市民文化会館と連携)	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事 業 区 分
平成28年度財団大会 (文化表彰)	6月 5 日	380 人	表彰、 コンクール	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰し称える。	自主

第14回全国高校生 付け句コンクール	7~9月	応募数 8,683人	表彰、 コンクール	全国の高校から付け句を募集しコンクールを開催した。	自主
市民参加事業	9~11月	37団体 32,122人	助成 (応募型)	市内公募により参加を認定された市民団体の文化行事に助成を行った。	自主
市民俳句会秋季大会	11月3日	応募数 143人 来場 52人	表彰、 コンクール	公募による俳句大会を開催した。	自主
市民短歌大会	11月3日	応募数 49人 来場 54人	表彰、 コンクール	公募による短歌大会を開催した。	自主
第28回とよた ビデオコンテスト	12月	応募数 41組 表彰式 50人	表彰、 コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した。 (視聴覚ライブラリーと連携)	自主
文化団体活性化事業	通年	1団体	助成 (応募型)	文化団体の活動を様々な角度からサポートし文化団体の自立と活性化を推進した。	自主
第24回とよたフォト ドキュメント2016	2月	応募数 172人 来場 244人	表彰、 コンクール	豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真の公募展を開催した。	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	各 3,000部	調査、 資料収集	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	自主
CATV文化情報番組 制作「豊田文化アワー」	通年	一	調査、 資料収集	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (少年少女合唱団運営)	通年	団員数 137人	体験活動 等	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行った。	受託
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (マーチングバンド 運営)	通年	団体数 92人	体験活動 等	定期演奏会、マーチング三河大会のほか、各種イベント出演などの活動を行った。	受託

2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取り組みを推進することによって、文化的賑わいを創出し、文化によるまちづくりに貢献しました。そのために、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努力を重ねました。

■事業

ホール施設を有効活用し、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、市民が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。

今年度は、市民に好評な事業は引き続き効果的に実施するとともに、新たな事業として「劇団四季ファミリーミュージカル公演」、「葉加瀬太郎コンサート」などを開催しました。

■施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、利用者の立場に立った心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の御意見御要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう取り組みました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、日常的な施設・設備等の点検はもとより、職員の意識・能力・専門性を高め、危機管理のさらなる強化に取り組みました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
劇団四季ファミリー ミュージカル公演	9月22日	1,415人	マーク・トウェインの名作「王子とこじき」を題材としたミュージカル。ハラハラドキドキのストーリー、素敵な歌と踊り、そして、舞台と客席が一体となって歌う感動のクライマックス。心を豊かに育むひとときを、家族で分かち合う機会を提供した。	自主
葉加瀬太郎 コンサート	9月30日	1,633人	ヴァイオリニスト・ミュージシャンとして国内はもとより、世界で活躍する葉加瀬太郎のコンサートを開催した。エンターテイメント性豊かなトークと迫力の演奏により、楽しさや感動を体感する機会を、多くの市民に提供した。	自主

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

第41回お茶と花と文化講演の集い (文化講演会)	1月28日 ・29日	2,371人	自主公演	文化講演は、碧南市藤井達吉現代美術館館長の木本文平氏を講師に招き、「老いてますます盛ん」と題して、晩年に活躍された画家の方々のエピソードを通して、超高齢化社会に向けての、明るい未来のお話をうかがった。 (文化事業課と連携) お茶会 908人 花展 1,137人 文化講演 326人	自主
とよた寄席	2月9日	383人	主催公演	若手から中堅まで、地元の演者も含めて、市民ニーズの高い落語家を招へいし、良質な伝統芸能に親しむ機会を提供した。 出演 三遊亭好楽 三遊亭圓橋 三遊亭王楽 三遊亭萬橋	自主
劇団あおきりみかん 豊田公演	3月25日	311人	主催公演	財団共催事業の「こども創造劇場」や「とよた演劇アカデミー」の指導者として協力いただいている鹿目由紀氏主宰の「劇団あおきりみかん」の全国5都市ツアー公演のひとつとして、新作「ルート67」を上演した。 地元名古屋はもとより全国区で人気が高く、良質な演劇を身近に開催することにより、市民がそのすばらしさや感動を体感する機会を提供了。 昼の部 168人 夜の部 143人	自主
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル	7月29日	2,148人	主催公演	市内小学6年生を対象にした劇団四季によるミュージカル公演「エルゴスの祈り」の上演を通して、「生きることの素晴らしさ」、「人を思いやり、信じあう喜び」について学び、道徳・情操教育に寄与するとともに、子どもたちの豊かな感性の育成を図るために優れた舞台芸術に触れる機会を提供了。 (豊田市及び劇団四季と共に) 午前の部 1,161人 午後の部 987人	共催
農村舞台アートプロジェクト2016	9月18日～ 11月27日	1,140人	博物館等 の展示	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造する機会を提供了。28年度のアートは作家を公募して開催した。(文化事業課と連携) ライブ会場 550人 アート会場 590人	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	講座 5~2月 公演 2月 12 日	受講者 延べ 873人 公演 270人	講座、 セミナー、 育成	演劇人の養成及び演出、プロデュース、広報など幅広い人材を育成するための講座と公演を開催した。 (文化事業課と連携)	共催
文化活動者派遣事業	通年	67校 5,156人	体験活動等	市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供した。 (文化事業課と連携)	共催

利用実績

○市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	201	141,186	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	265	59,154	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	190	39,929	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	189	21,310	"
リハーサル室・練習室	792	34,963	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	471	7,497	茶華道・会議等
計	2,108	304,039	

○市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	328	22,122	絵画・彫塑・書道・花展等

○総合計

総合計	2,436	326,161	
-----	-------	---------	--

3 視聴覚ライブラリー

今までに情報収集した映像のデジタル化の選別作業を行い、映像教材として保存活用を図りました。また、映像媒体を有効活用するための各種講習会等を通じて、市民自らが取得した技術を活かしたボランティア活動により、調査及び情報の収集の発展につながるよう事業の展開を図りました。

■事業

継続的な文化の伝承を目的に、人物記のPRや、地域の伝統文化などの記録を収集しました。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。収集した映像情報は「視聴覚たより」、「ホームページ」、「子ども映画会」、「映画塾」などの活用により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く発信することに努めました。

■施設運営

視聴覚教材、機材の貸出だけでなく、利用上の相談・利用指導・講習会などきめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全に御利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指しました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
映画塾	年3回	262人	自主公演 映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を実施した。	自主
ロビー展示	通年	4,106人	博物館等の展示 利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示了。	自主

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
ビデオ講習会他 各種講習会	通年	13人	講座、セミナー、育成 視聴覚機器活用の裾野を広げるため、ビデオ講習会（年4回）などを実施し、記録映像等の活用を促進した。	受託

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
第28回とよたビデオコンテスト	12月	応募数 41組 表彰式 50人	表彰、 コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催した。(文化事業課と連携)	自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
とよた定点観測	4月	一	調査、 資料収集	毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録した。(豊田アーカイブ)
アウトリーチ事業 映像による郷土学習	通年	40人	調査、 資料収集	他施設(崇化館交流館)の講座への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図った。
子ども映画会	8月	100人	調査、 資料収集	とよたの人物記を広くPRするため、人気アニメを同時上映する「子ども映画会」を実施し、参加者増を図った。
視聴覚より発行	月1回	一	調査、 資料収集	ライブラリー情報として、毎月たよりを発行することにより、ライブラリー利用の促進を図った。
映像教材の収集と アーカイブス化	通年	一	調査、 資料収集	地域の伝統文化や芸能、それを担つた人たちなどの映像記録を収集するとともに、現在保有している教材等のデジタル化のための選別作業を行った。

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
編集スタジオ	599	674	CDコピー・16ミリフィルム・VTR編集
教材・機材貸出	669	(669本)	プロジェクター・16ミリフィルム等貸出し
集会室・研修室 等	2,974	77,891	会議・研修会・講演会等
計	4,242	78,565	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

■事業

世界的な一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開しました。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図りました。

■施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図りました。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい快適な施設運営に努めました。

事業一覧

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
さつき能	5月7日	343人	自主公演 能「舍利」／和久莊太郎（宝生流） 狂言「蜘蛛人」／茂山正邦（大藏流） を開催した。	共催
ベルリン・フィル ・プラスアンサンブル	5月10日	706人	自主公演 世界に冠たるベルリン・フィルのプラス・セクションのメンバーたちによって編成された究極の金管アンサンブル、最強布陣による金管楽器の大饗宴で感動的ステージを開催した。	共催
キングス・シンガーズ	5月29日	808人	自主公演 世界最高の男声ヴォーカルグループ、英國が生んだアカペラの王様の5年ぶりの来日公演を開催した。	共催
6月公演	6月4日	402人	自主公演 朗誦 森鷗外「高瀬舟」／近藤正臣 能「生死の川」／浅見真州（観世流） を開催した。	共催

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

ギタリストたちの饗宴	6月17日	685人	自主公演	莊村清志、福田進一、大萩康司、鈴木大介、村治奏一(ギター)という日本を代表するギタリスト5人による本格的な豪華ギター五重奏。ギターの名曲やクラシックの名曲を演奏し、ソロあり、デュオあり、カルテット、アンサンブルありの聴き応え十分のステージを開催した。	共催
トン・コーブマン オルガン・リサイタル	6月25日	673人	自主公演	オランダの世界的オルガン奏者、チェンバロ奏者、指揮者。パッハのカンタータ全曲・オルガン作品全集の録音を成し遂げた。ソリストや指揮者としての数々の録音によって、数多くの受賞歴を誇っているオルガニストの演奏会を開催した。	共催
紀尾井シンフォニック東京	7月2日	675人	自主公演	豊田市コンサートホールのオープニングを飾った、日本を代表する室内オーケストラによる3回目の豊田公演。指揮者・ソリストとして、ラデク・バボラクを迎えての演奏会を開催した。	共催
ミハイル・ プレトニヨフ	7月9日	653人	自主公演	現代最高のロシア・ピアニストの一人。指揮者、作曲者としても活躍。一度ピアノから離れ世界中を驚かせた巨匠の演奏会を開催した。	共催
能楽堂で見る日本の伝統芸能シリーズ 34 「豊田に寄席がやつてきた」	7月24日	394人	自主公演	落語・色物による寄席。 三遊亭圓朝の大作「真景累ヶ淵」他を開催した。	共催
かーるくラシック スペシャル	8月3日 8月19日	1,031人	自主公演	菊池洋子等によるピアノの超名曲プログラムを低料金で提供し、気軽にホールへ足を運んでもらうコンサートを開催した。	共催
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月29日	272人	自主公演	公演鑑賞とワークショップによる能楽に親しむ親子向けイベントを開催した。	共催
豊田市民 クラシックコンサート	9月10日 ・11日	1,875人	自主公演	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	共催
能楽堂特別公演	9月18日	408人	自主公演	能「松風」／梅若万三郎（観世流） 狂言「八句連歌」／野村萬（和泉流）を開催した。	共催
バリ島の民族音楽 ～ジェゴク楽団・ 大地の響き～	9月25日	877人	自主公演	24台の竹製打楽器が奏でる、重低音の圧倒的迫力。神々が宿る島、インドネシア・バリ島に伝わるガムラン音楽の最高峰グループ。舞踊付きで観応えある華やかなステージを開催した。	共催

ゲヴァントハウス 弦楽四重奏団	10月 2日	476人	自主 公演	1809年にゲヴァントハウス管弦楽団の首席奏者により結成されて以来、200年を超える伝統の世界最古の名門カルテットの公演を開催した。	共催
能楽堂で見る日本の 伝統芸能シリーズ 35 「人形浄瑠璃と車人 形」	10月 8日	312人	自主 公演	3つの車がついた箱型の車に腰掛けて操る一人遣いの人形芝居と、古浄瑠璃を三味線と語り、そして黒子が文弥人形を操った人形芝居を開催した。	共催
Osaka Shion Wind Orchestra×宮川彬良 (アウトリーチ・コンサートフラッシュ モブ付)	10月 9日	731人	自主 公演	大阪市音楽団と宮川彬良によるポピュラーなナンバーのコンサート。まちなかでのフラッシュモブも開催し、中心市街地の賑いを創出した。	共催
コンサートホール・ フェスティバル	10月 23日	476人	自主 公演	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。	共催
山下洋輔 スペシャル ・カルテット	10月 28日	635人	自主 公演	世界的なジャズピアニスト山下洋輔と日本のジャズシーンを代表する気鋭のミュージシャンたちによるカルテット。「枯葉」「チュニジアの夜」などスタンダードナンバーから山下のオリジナル曲まで、幅広い曲の演奏会を開催した。	共催
藤原歌劇団オペラ 「ラ・ボエーム」	11月 5日	738人	自主 公演	日本を代表する歌劇団によるセミ・ステージ形式の本格的オペラ公演。プッチーニの名曲「ラ・ボエーム」を上演。メイン・キャストに外国人歌手を起用した公演を開催した。	共催
市民演能会	11月 12日 ・13日	330人	自主 公演	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	共催
ろうそく能	11月 19日	247人	自主 公演	能「黒塚」／宇高通成（金剛流）狂言「瘦松」／狂言共同社を開催した。	共催
マリオ・ブルネロ	11月 20日	414人	自主 公演	イタリアの名チェリスト。グルギエフ、シャイー、ムーティなど名指揮者のあと、世界の一流オーケストラと共に演じた、現代を代表する世界屈指のチェリストの演奏会を開催した。	共催
ドイツ・カンマー・ フィルハーモニー管 弦楽団	12月 4日	953人	自主 公演	現在世界的に最も注目される指揮者、パーヴォ・ヤルヴィが2004年から芸術監督を務めている世界屈指の室内オーケストラ。ソリストにヴァイオリニストの樫本大進を迎えた演奏会を開催した。	共催

12月公演	12月11日	246人	自主公演	能「鉄輪」／栗谷能夫（喜多流）狂言「花子」／三宅家（和泉流）を開催した。	共催
イーヴォ・ポゴレリッチ	12月18日	838人	自主公演	旧ユーゴスラヴィアの首都ベオグラード出身。現代ピアノ界の異端児と称される個性的ピアニスト。数々の国際コンクールに優勝し世界各国のオーケストラとの共演も多数あるピアニストの演奏会を開催した。	共催
クリスマス・ミュージカル・コンサート	12月9日	769人	自主公演	岡幸二郎（劇団四季出身）を招き、ホールオルガニスト徳岡めぐみと豊田市少年少女合唱団が共演し、クリスマスの時期に相応しい曲・雰囲気を演出するミュージカルのダイジェスト版コンサートを開催した。	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月9日	928人	自主公演	ワルツ王「ヨハン・シュトラウス2世」自らが創設した、ウィンナ・ワルツの伝統を継承する名門楽団による新春恒例のコンサートを開催した。	共催
新春能	1月14日	312人	自主公演	能「楊貴妃」／片山九郎右衛門（観世流）狂言「筑紫奥」／野村又三郎（和泉流）を開催した。	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール ・シリーズ Vol. 4	2月4日	608人	自主公演	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行う豊田演奏会を開催した。（名フィルとの共催。）	共催
狂言づくし	2月11日	420人	自主公演	万作の会による狂言を開催した。	共催
ディートリヒ・ヘンシェル	2月18日	270人	自主公演	ドイツ歌曲の巨匠フィッシャー＝ディースカウの薰陶を受け、確実なテクニックと聴衆の心を惹きつける豊かな音楽性をもつバリトンの公演を開催した。	共催
能楽堂で見る コラボレーションシリーズ 「初めての雅楽」	3月4日	402人	自主公演	日本の伝統演劇『能・狂言』を上演している能楽堂で、能狂言以外のものを楽しむシリーズ。今回は「伶楽舎」による雅楽の公演を開催した。	共催
とよたフレッシュコンサート	3月11日	302人	自主公演	平成26年～28年に音楽専攻の大学を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	共催

コンサートホール ・シネマ	11月16日 1月18日	576人	自主 公演	オペラ、バレエ、ミュージカルなど、普段コンサートホールでは上演できない名作の音楽映画を、ホールの臨場感ある音響空間の中で楽しむ映画上映会を開催した。	共催
小中学生のための能・狂言鑑賞会	3月20日	251人	自主 公演	親子のふれあいと能楽学習を目的とした鑑賞会。能は「船弁慶」、狂言は「梶山伏」を開催した。	共催
お昼のパイプオルガンコンサート	年4回	1,988人	自主 公演	気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう60分のランチタイム・コンサートを開催した。	共催
かーるくラシック イブニング コンサー ト	年6回	2,343人	自主 公演	クラシックの名曲を気軽に親しむ60分のイブニング・コンサートを開催した。	共催
アウトリーチ	年10回	2,443人	自主 公演	外来演奏家に市内小中学校などへ出向いてもらい、演奏・指導等していただくアウトリーチ・コンサートやプロの能楽師によるワークショップを開催した。	共催
ロビー コンサート	通 年	2,153人	自主 公演	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。(参合館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等)	共催
豊田市コンサートホー ル・能楽堂 企画運営	通 年	45人	その他	専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業づくりをした。	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事業 区分
みんなで歌おう 懐かしい歌を	7月1日 7月15日	237人	講座、 セミナー、 育成	懐かしい時代を反映するエピソードを交えつつ、懐かしい歌のオリジナルを聞き、一緒に歌う聴衆参加型講座を開催した。	共催
オルガン演奏体験講 座	7月30日 ・31日	20人	体験 活動等	コンサートホールのジョン・ブランボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催した。	共催
能楽入門講座 「能面彩色体験」	9月～11月	15人	体験 活動等	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催した。	共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	281人	講座、 セミナー、 育成	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	共催

ふらっと能楽堂	年3回	346人	講座、セミナー、育成	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催した。	共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	409人	講座、セミナー、育成	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 (ジュニアオーケストラ運営)	通年	団員数 64人	体験活動等	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会(夏813人、春831人)と結成20周年記念東京公演(542人)などの活動を行った。	受託

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	198	65,560	コンサート等
能楽堂	65	12,426	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	196	8,539	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室・板の間等	339	6,687	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル・稽古
計	798	93,212	

5 青少年センター

青少年センターは、豊田市中心市街地（産業文化センター内）に移転し2年が経過しました。交通の利便性や街のにぎわいを活かし、青少年活動をまちづくりにつなげていくよう、学生や青年層をメインターゲットに、街の活性化や地域活動へのきっかけづくりなど「社会参画」の機会の提供、ひきこもりや未婚・晩婚化など青少年の課題に対応する「自立支援」、青少年の「自主的な活動」を推進、交流の場を提供する「居場所づくり」、青少年団体の拠点施設として「青少年活動の拠点づくり」、以上5つの機能を果たすべく、様々な事業展開に努めました。

■事業

青少年センターは、街中の青少年活動の拠点施設として期待されています。居場所づくりでは、ロビー活用事業・若者開放事業を充実させ、気楽に集まり交流できる環境を整備しました。自立支援では、ひきこもりの若者を支援するため若者サポートステーションと連携し若者への支援体制を整える事業を開催し、未婚・晩婚化に対応すべく、男女の出会い系事業や婚活後援事業を多数実施しました。その他、若い世代を対象にした大学生連携事業、学生交流塾などを開催し、学生の取り込みに努めました。また、個人登録システムを活用した青少年の人材バンクを設立し、効率的な情報提供や、若い世代の力を集約し、青少年団体・関係団体と青少年健全育成を推進しました。

■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・利用者アンケートの実施など、市民の安全・安心・快適な利用のために、効率的な管理運営と市民サービスの向上に努めました。また、LINE@・Facebookなどによる情報提供、ホームページの充実や利用相談窓口の整備など、情報発信機能を高めるとともに、専門研修への参加や職場研修を実施し、職員の専門知識を深め、管理運営能力の向上を図りました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事業区分
若者フェス	10月30日	出演者 100人 観客 200人	体験活動等	青年団体と共に若者の嗜好に合ったテーマでのイベントを開催し、新たな施設利用者層の掘り起こしを行うとともに青年サークルの活動促進を図った。	自主
高校生ボランティアスクール	6~12月 各コース 13回	福祉 38人 保育 59人 レク 20人 ものづくり 9人 計 126人	講座、 セミナー、 育成	4コースによるボランティア活動での人とのふれあいや語らいや、地域・社会参加ボランティア体験を通して、自立心と思いやりをもつた青少年を育成した。 (こども園、福祉施設、公共団体、総合野外センター、産業文化センターと連携)	共催

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

大学生連携事業	6~12月 5回	延べ 189人	体験活動等	ロビー等を使用し、大学生のゼミ活動支援やクラブの発表の場を提供した。	共催
学生ボランティア	7月23日 11月20日	①21人 ②13人	体験活動等	ラグビーのイベント、豊田マラソンでのボランティア活動を体験し、ボランティア活動に対する関心の芽を育んだ。	共催
インターンシップ事業	8月 3月 2回	①3人 ②2人	体験活動等	近隣の大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行った。	共催
青少年広報事業	8~12月 5回	6人	講座、 セミナー、 育成	青少年の社会への興味を高め、スキルアップを目的に若者目線のフリーペーパーを制作し発行した。	共催
婚活後援事業	9月3日	参加者 40人 スタッフ 14人	体験活動等	稻武地区の若者が主催する婚活イベントの実行委員会を支援し、イベントによる出会いと実行委員相互の仲間づくりに寄与した。	共催
支援アドバイザー 入門講座	9月11日	23人	講座、 セミナー、 育成	自立を模索する青少年を支援するボランティアの養成を実施した。	共催
アウトドア体験会	10月8日	30人	講座、 セミナー、 育成	青年ソポーターが活動を支援し、天体観望をしながらの婚活を目的にした日帰りバスツアーを開催した。	共催
学生交流塾	10~11月 3回	16人	体験活動等	街づくりなどを手掛ける他県の大学生と交流し、大学生が街づくりに関心を持ち、街づくりのノウハウを学習する場を提供した。	共催
クリスマスパーティー	12月4日	参加者 96人 実行委員 15人	体験活動等	青年実行委員会の企画運営するクリスマス会開催を支援し、イベントによる出会いと実行委員相互の仲間づくりに寄与した。	共催
バレンタイン パーティー	2月11日	参加者 53人 実行委員 5人	体験活動等	青年実行委員会の企画運営する婚活イベント開催を支援し、イベントによる出会いと実行委員相互の仲間づくりに寄与した。	共催
ユースクラブ	通年 4事業 2研修	事業参加者 307人 研修参加者 延べ46人	講座、 セミナー、 育成	青年企画事業や研修を通じて青年自らが持つ知識や経験を活かす機会を提供し、青年利用者間の交流促進や施設運営のソポーター的人材の育成を図った。	共催
ロビー活用事業	通年 8回	参加者 576人	体験活動等	青年や青少年団体、グループ等による踊りや演奏など活動成果の発表や交流の場としてロビーを活用した。	共催

青少年ファンクラブ	通 年	2,006 人	その他	利用登録と情報配信機能を一元化し、LINE@と合わせ「とよた若者応援ネット『プラス』」として若者に有益な情報を配信した。	共催
学習・卓球等 若者開放事業	通 年	48,513 人 (卓球 1,969 人 含)	施設の貸与	会議室の空き時間を自主学習や自主活動のために開放(個人利用)と、軽運動室を活用した卓球開放を実施することで、青少年に居場所を提供した。	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
平成28年度財団大会 (青少年表彰)	6月5日	功労賞 1人 奨励賞 1人	表彰、コンクール	青少年健全育成に優れた業績を挙げた団体、功労者を称え表彰をした。
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通 年	584 団体 34,027 人	その他	青少年団体活動を支援するため、不慮の事故に対して見舞金等の給付事業を行うとともに、事故防止、安全意識の向上のための啓蒙活動を実施した。
学生まちづくり 提案支援事業	11~2月	7 団体 8回	相談・助言	学生グループがまちづくり提案をするためのノウハウを学び、提案を実施すための補助を実施した。
レクリエーション 団体指導者派遣	通 年	派遣 7 团体 105 件	相談・助言	レクリエーション指導者団体の情報交換と派遣指導者の選定会議を定期的に開催し、子ども会活動支援のための指導者を派遣した。 青少年サークル・グループを交流館イベントに派遣した。
子ども会事務支援	通 年	—	相談・助言	豊田市子ども会育成連絡協議会の会計事務を中心とした事務支援を行った。

利用実績

○青少年センター

施設名	件数	人數	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室 等	7,392	79,831	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

○その他

施設名	件数	人數	利用内容
ロビー 等	933	35,907	たまり場 等

○総合計

総合計	8,325	115,738	
-----	-------	---------	--

6 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校、中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して、青少年の健全育成を図りました。また、施設を利用する団体に「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を活かした魅力ある活動プログラムが提供できるよう、学校と連携した「^{きずな}づくりプログラム」や「自然環境を活かした活動プログラム」の開発、星空観察やナイトハイキング、キャンプファイヤーなどの「夜間活動プログラム」の充実に努めました。また野外活動を指導する青年指導者の育成にも努めました。

■事業

子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行いました。学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、直接指導を通して目的の達成を支援しました。また教職員を対象とした「指導者研修会」、青年を対象とした「キャンプインストラクター養成講習会」、「キャンプスタッフ養成講習会」を実施し、野外活動指導者の育成にも努めました。

「チャレンジキャンプ」、「山の子学級」、「六所のつどい」、「キッズ・キャンプ」では、参加した子どもたちが、自然のすばらしさを感じたり、学年の枠を超えた集団による活動の中で、思いやりの心や協力性を身につけたりする機会とするため、学校のキャンプでは体験できないような活動を企画・実施しました。

「親子deキャンプ」や「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供しました。また、他施設と連携した事業「応援アウトドア」などを実施しました。

新規事業として、小学校低学年の子どもたちを対象に、自然の中でたくましく遊び、工夫する楽しさを体験する「六所であそぼう」を実施しました。

■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日を開館し、利用受入枠の増加に努めました。また施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設、設備の点検を実施し、不具合が見つかれば早急に対応できる体制づくりに努めました。あわせて、施設の營繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、委託業者と連携をとることで、食堂の効率的な運営を図りました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
キャンプスタッフ養成講習会	5月21日 ・22日	37人	講座、セミナー、育成	自主
	6月18日 ・19日	37人		
	9月17日 ・18日	39人		
	10月30日	38人		
六所星空ウォッキング	12月 1月 2月	71人	体験活動等	自主
アウトリーチ事業応援アウトドア	年6回	6回	体験活動等	自主
星を見る会	年4回	2回(野外センター開催) 118人	体験活動等	自主
ファミリーキャンプ	通年 年11回	171家族 696人	体験活動等	自主
指導者研修会	4月29日	7人	講座 セミナー 育成	共催
	5月14日	10人		
六所のつどい	5月7日 ・8日	25人	体験活動等	共催
	8月20日 ・21日	34人		
	2月4日 ～8日	38人		

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

チャレンジキャンプ	8月3日 ～6日	34人	体験活動等	普段の生活から離れた3泊4日の長期キャンプを通じて、野外活動や生活体験の中で直面する様々な課題を仲間とともに解決し、社会性豊かな人間性を育む機会を提供了。	共催
六所であそぼう	8月21日	41人	体験活動等	小学校低学年を対象に、クラフト活動やハイキングを通して、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供了。	共催
	11月23日	50人			
親子deキャンプ	9月10日 ～11日	38人	体験活動等	野外活動の楽しさを紹介しながら防災への意識を高めるとともに、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供了。	共催
山の子学級	10～2月 年5回	38人	体験活動等	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供了。秋から冬の半年間で実施した。	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月24日 ～26日	14人	講座 セミナー 育成	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した。(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象)	共催
キッズ・キャンプ	3月4日 ・5日	42人	体験活動等	参加者ニーズに応えられるような冬期キャンプを実施するとともに、市内大学生を公募し、キャンプ企画から運営まで携わる事で指導者としての資質向上を図った。	共催

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	211	21,906	宿泊研修等
青少年キャンプ場	456	33,569	野外活動等
運動広場	29	5,889	軽スポーツ等
資料館	20	1,224	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	100	10,867	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	48	3,649	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	864	77,104	

7 産業文化センター

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かしたきめ細かな施設運営を図ることができました。特に今年度は帰宅困難者対策協議会の協力施設としての役割を求められたことから、入居団体との連絡・調整を図りながら、受入れ体制の構築ができました。「とよた科学体験館」は、市内唯一の科学教育の拠点施設として、幅広い年齢層の市民が気軽に科学・天文に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めました。

■事業

サイエンス事業では、これまで培ってきた「とよた科学体験館」の科学実験・ものづくりのノウハウを活かした「サイエンス・ものづくり支援事業」を立ちあげ、交流館やこども園約30施設へ出前サイエンスショーや工作活動の支援をしました。

また、市内こども園の学習利用の廃止により中止した園児による「宇宙絵画展」に替わり職員のアイディアを活かした「企画展」を開催。また、職員派遣研修先である名古屋市科学館の協力を得て「化石発掘体験」、「南極展」を開催することができました。

プラネタリウム事業では、プラネタリウム30周年として天文事業を盛り上げてきました。7月に全国でも類を見ない、プラネタリウム投映機の内部をみせるという「天文セミナー」を特別開催しました。また民間団体と共に、LEDで光る星座早見盤のワークショップを開催しました。

■施設運営

管理と事業の一体的運営を目指し、施設の機能を最大限に発揮するとともに、ソフト事業の専門的な知識や経験を活かし、民間や行政では実施することが難しい財団独自の事業を展開しました。また、CSアンケートなどから利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応を心がけることにより利用者満足度(CS)の向上を図ることができました。経費の縮減と安全管理に対しては、職員一人ひとりが経営感覚を持って取り組み、市民から信頼される施設運営を行いました。

事業一覧

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
星を見る会	5月16日	60人	体験活動等	自主
	9月12日	70人		
	11月15日	74人		
	3月19日	33人		

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

宇宙飛行士 ワークショップ	7月3日	19人	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を育むための訓練を体験プログラムとしたワークショップを市内4交流館で開催した。	自主
	8月7日	6人			
	9月25日	10人			
	11月27日	18人			
アストロクラブ 親子天体観望会	8月27日	67人	体験活動等	アストロクラブの会員家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催した。	自主
	12月17日	47人			
第3回とよた小・中学生 天文クイズ大会	9月4日	172人 (見学者 含む)	体験活動等	小学3年生から中学生を対象に天文クイズ大会を開催した。 (予選・本選同日開催)	自主
ものづくりフェスタ 2016	11月6日	120人	体験活動等	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員を派遣・出展協力した。	自主
サイエンスショー コンテスト	12月11日	121人	体験活動等	中学・高校の科学部が通年で取り組む「サイエンスショー」の発表会をコンテスト形式で開催した。	自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝日 夏冬春休み	24,556人	体験活動等	短時間でできる簡単な工作教室を実施した。	自主
サイエンス・ ものづくり支援事業	通年	3,219人	体験活動等	サイエンスショー・科学工作などのノウハウ提供や他施設への出前講座を開催した。	自主
高校生ボランティア ものづくりコース	通年	73人	講座、 セミナー、 育成	ミニワークショップの指導やイベント会場の飾りつけ、案内などの補助業務を行った。(青少年センターと連携)	自主
親子ものづくり講座	通年	114人	体験活動等	ものづくりサポートセンター主催の講座に対し、申込み受付、会場の提供等の事業協力をした。	自主
コラボ事業	通年	899人	体験活動等	相撲甚句、端午の節句展など各団体と連携し開催した。	自主

ママとキッズのはじめ てのプラネタリウム	4月 20 日 4月 21 日	737 人	体験活動等	暗さ・時間・内容を考慮した赤ちゃん連れで観賞できる投映を実施した。 (1日3回投映)	受託
	10月 5 日 10月 6 日	812 人			
星空散歩ライブ	4月 23 日	150 人	体験活動等	楽器演奏や歌などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説が融合したオリジナル番組を投映した。	受託
	11月 23 日	56 人			
	2月 24 日	136 人			
	3月 5 日	139 人			
親子天文教室	6月 11 日	117 人	体験活動等	親子を対象に火星や望遠鏡の教室を開催した。	受託
	2月 11 日	60 人			
天文セミナー	7月 2 日	57 人	講座、 セミナー、 育成	プラネタリウム機器に関する講座、番組制作者のトークショー、星と音楽と語らいの極上のプラネタリウム解説を開催した。	受託
	10月 15 日	150 人			
	3月 11 日	144 人			
サイエンススクール	学習会① 7月 29 日	40 人	講座、 セミナー、 育成	中学・高校の科学部に呼びかけ、7校の科学部がサイエンスショーに取り組み、学習会やサイエンスショーの発表会を行った。	受託
	学習会② 10月 2 日	50 人			
	発表会 12月 11 日	1,167 人 (見学者 含む)			
笑劇サイエンスショー	8月 3 日 ~7日	1,862 人	体験活動等	笑いのプロ「笑劇派」と職員がコラボして、サイエンスショーを開催した。	受託
プラネタリウム コンサート	12月 13 日	300 人	体験活動等	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やジャズのコンサートを実施した。	受託
国際交流投映 「外国語DE プラネタリウム」	3月 18 日	31 人	体験活動等	ポルトガル語による星空解説と最新鋭のデジタル映像による宇宙空間などのCG映像により、外国人向けの投映を実施した。	受託

宇宙飛行士 ワークショップ	3月 18 日	23 人	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を育むための訓練を体験プログラムとしたワークショップをとよた科学体験館で開催した。	受託
アストロクラブ				子どもたちを対象にした天文教室。星の見つけ方や観測の方法などを学んだ。	
初級コース	年 6 回	53 人 延べ 318 人	講座、 セミナー、 育成	天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学んだ。	受託
中級コース	年 6 回	17 人 延べ 102 人	講座、 セミナー、 育成	望遠鏡の操作や活用の仕方を学んだ。	
街中の星見会「まちぼし」	年 10 回	1,030 人	体験活動等	月や惑星などの星空の状況に応じて天体望遠鏡による観望会を開催した。	受託
出前天体観測会	年 19 回	1,200 人	体験活動等	学校等に指導者を派遣し、持参した望遠鏡による天体観測会を実施した。	受託
ワークショップ (初級・中級)	年 16 回	665 人	体験活動等	難易度に応じて「初級」・「中級」に分類し、1 時間半から 2 時間で科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を実施した。	受託
サイエンスクラブ				科学全般に関する科学実験を中心とした講座を行った。	
初級コース	年 6 回	60 人 延べ 360 人	講座、 セミナー、 育成	小学 3・4 年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を行った。	受託
中級コース	年 6 回	23 人 延べ 138 人	講座、 セミナー、 育成	小学 5・6 年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を行った。	

サイエンステラス	年 5回	931 人	体験活動等	大学等の教育機関と連携し、学生との交流や気軽に科学に触れるブースを開設した。	受託	
企画展	年 6回	一	体験活動等	スペースホール、サイエンステラス等のスペースを利用して、宇宙・サイエンス関連の企画展を開催した。	受託	
星空散歩	週 1回	3,137 人	体験活動	オリジナル番組として制作し、生解説で投映した。	受託	
サイエンスショー	毎週土・日、祝日	19,166 人	体験活動等	科学の原理を実験によって紹介する実験ショーを実施した。また、外部講師によるスペシャルサイエンスショーを年 1 回開催した。	受託	
	通 年	5,947 人	体験活動等	市内のこども園、幼稚園、保育園、小学校の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを実施した。	受託	
プラネタリウム投映事業	一般 投映	通 年	50,005 人	体験活動等	とよた科学体験館の一般向け・子ども向け番組の投映、関連イベント開催による利用促進を行った。	受託
	学習 投映	通 年	1,788 人	体験活動等	小学 4 年生向け学習番組を投映した。	受託
事業支援者育成事業	通 年	登録者 32 人	講座、セミナー、育成	天文分野、サイエンス・ものづくり分野の事業支援者の育成とサイエンスホール展示品の制作、活用を図った。	受託	
喜楽亭茶会	5月 8 日	91 人	体験活動等	茶友会と連携をとりながら、季節ごとに特色ある茶会を開催し、喜楽亭の利用促進を図った。	受託	
	7月 3 日	149 人				
	11月 13 日	80 人				
	1月 22 日	150 人				

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	282	32,763	講演会・発表会
多目的ホール	350	39,557	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	830	59,486	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	311	188,015	学習見学・一般見学等
喜楽亭	107	5,444	茶会等
その他	5,017	170,291	中日文化センター等
計	6,897	495,556	

8 放課後児童クラブ

財団の基本方針の一つである、青少年の健全な育成の推進を図ることを目的とし、平成28年度は、新たに開設される巴ヶ丘小学校を始め、業務委託を受ける北東部ブロック（旭、足助、小原、下山、藤岡地区）の12の小学校に設置されている各放課後児童クラブの運営を行いました。また、萩野小学校（足助地区）の児童クラブ参加希望者には、拠点校放課後児童クラブ（足助小学校）へ児童を移送するサービスを実施しました。

さらに、飯野小学校の空き教室を使った飯野地区子どもの居場所づくり事業を継続して行いました。

■施設運営

放課後児童クラブでは従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年健全育成」、「科学体験やものづくり」、「地域の人材資源の活用」などのノウハウを活かし、子どもたちに様々な体験活動や事業を提供しました。子どもの居場所づくり事業では、子どもたちの主体的な活動を通して、異年齢・異世代交流を深めることができるように、安全・安心な環境づくりに配慮しました。

参加人数

施 設 名	通常人数	夏休み人数
飯野 小学校（藤岡中央児童クラブ）	27	73
石置 小学校（藤岡北部児童クラブ）	26	52
中山 小学校（藤岡南部児童クラブ）	97	114
本城 小学校（おばらっこクラブ）	12	27
足助 小学校（あすっこクラブ）	17	33
新盛 小学校（げんきっこ）	6	17
則定 小学校（よつば）	7	39
明和 小学校（あかだわクラブ）	5	11
花山 小学校（花山クラブ）	13	36
小渡 小学校（コッキーズ）	11	17
敷島 小学校（キラキラ）	6	10
巴ヶ丘小学校（ともえクラブ）	6	11
計	233	440

9 交流館

「地域の実情に応じた地域づくりへの柔軟な支援」を実現するために「交流館管理運営重点取組項目」を定めました。「交流館管理運営重点取組項目」では、常に職員の人材育成を重視し、地域の人材をつなげ、市民の主体的な活動を促進するためにコーディネート力やファシリテート力の向上を図ることで、全ての交流館が「まちづくり」、「人づくり」の拠点として、市民に信頼され地域に必要な施設となるように努めました。

平成28年4月より新たに浄水交流館の管理運営を始めました。浄水交流館は浄水中学校との合築で、学校と連携して、数々の特色ある事業を展開しました。

■事業

積み上げた地域カルテを活用し、「地域の特性」、「地域の現状・課題」、「目指す地域の姿」、「事業のねらい」を明確化することで、地域の実情にあった事業を展開しました。職員のコーディネート力を発揮し、地域資源をつないだり、財団の強みを活かした新しい視点で魅力的な事業を実施しました。

また、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。さらに、交流館を身近に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげました。

■施設運営

地域住民に愛され、生涯学習活動や地域課題解決の拠点施設となるよう、子どもからお年寄りまで訪れる利用者の方々が何を求めているかを把握し、職員全員で顧客満足の向上に努めました。

平成28年度からは様々な食の提供に伴うリスクを軽減するために食品衛生責任者講習にも参加し、利用者や施設の安全管理の向上に努めました。また、防火管理者、普通救命講習、体育施設管理士など業務に必要な専門的研修を実施することで、職員の資質向上を図りました。

事業一覧

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

○事業内容の区分：講座、セミナー、育成　相談、助言

事業区分：自主

交流館名等	事業名	期日	人数	内 容
豊南	ほうなん☆キッズタウン タイムスリップタウン	8月28日	116人	
末野原	すえのはら☆キッズタウン	12月4日	181人	コミュニティ会議などの地域の団体と共に小・中学生対象のキッズタウンを開催した。
高橋	たかはし♡キッズタウン 「キョーリョクタウン」	1月29日	216人	

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

事業区分：受託

交流館名	事 業 名	期 日	内 容
逢妻	逢愛力フェ	5月 19日 ほか	地域住民が気軽に交流する場、ボランティアの活躍の場としてコンサート、作品展示を実施した。
	夏休みこども チャレンジ 2016	7月 23日 ほか	利用グループが講師となり、学んだ技術を地域の小学生に伝える体験講座を実施した。
	戦争の話と詩を 朗読する会	8月 7日	地域住民の企画、出演で戦争体験談、絵本の群読などを聞く講座を実施した。
	中学校文化部応援講座 連発ゴム銃をつくろう	1月 21日	中学校文化部と連携し、中学生が講師となり日頃の学習の成果を小学生に伝える講座を実施した。
	その他 9事業／	総計 13事業	／参加 1,204人
旭	未就園児親子講座 つくしんば	5月 19日 ほか	親子のふれあいや、簡単なものづくりをしながら、仲間づくりや育児の情報交換をする講座を実施した。
	そらまめきっず	8月 24日 ほか	地域の川で自然とふれあう体験、子ども同士の交流ができる講座を実施した。
	サロン 「あさひまるけ」	5月 14日 ほか	ものづくり体験や、ミニコンサート、カフェなど、地域住民が交流できる講座を実施した。
	冬のおうちごはん	12月 4日	ワンプレートごはんを作り、地域で採れる季節野菜の活用方法を学ぶ講座を実施した。
	その他 3事業／	総計 7事業	／参加 1,951人
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	4月 4日 ほか	地域住民が気軽に集い憩う場を設け、世代を越えた交流を図り、イベントなども行う講座を実施した。
	健康づくり ハッピーライフ	5月 25日 ほか	健康や体力維持への関心が高まっている中、生活習慣病予防や体力づくりを行う講座を実施した。
	親子でいっしょに 作っちゃおう！	7月 29日 ほか	親子がコミュニケーションを図りながら、地域講師により、ものづくりの楽しさを学ぶ講座を実施した。
	自主グループ 体験講座	2月 2日 ほか	地域住民が自主グループの活動を体験し、生涯学習参加へのきっかけづくりを図る講座を実施した。
	その他 10事業／	総計 14事業	／参加 3,775人
足助	超・超やさしい 古文書入門	6月 12日 ほか	地域住民からの熱望により、足助ゆかりの古文書を教材とし、地域講師に依頼し実施した。
	足助探訪 塩の道・伊勢神峠を行く	10月 1日	伊勢神地区を中心に塩の道に沿って、足助の文化・歴史等を学んだ。
	福祉出前講座 (コミ福祉部会共催)	8月 25日 ほか	交通の便が悪いため、出前講座を福祉団体活動拠点5力所で実施した。
	スマイル♡ヨガ	5月 11日 ほか	昼間の開講を望む声があり、子育て中の親子を対象に実施した。
	その他 8事業／	総計 12事業	／参加 863人

井郷	ロビーコンサート	4月2日 ほか	ロビーを活用し演奏を楽しみながら世代交流や交流館利用の促進を図った。募金力フェを開催した。
	子どもと生きのびる! ママがするおうち防災	9月2日	災害弱者である乳幼児を持つ親が災害への備えを学び、防災意識を高めた。
	子育てママ情報交換会	7月7日	子育て中の母親の交流と情報交換を実施した。食に関する講話・悩みの共有により育児不安を軽減した。
	いさとキッズタウン	1月22日	地域の団体・商店の協力を得て、子どもたちによる「子どものまち」を企画・運営した。
	その他 3事業 / 総計 7事業 / 参加 1,115人		
石野	ともだちいっぱい	5月19日 ほか	2歳~4歳の親子を対象に、ふれあいやものづくりの楽しさを知り、仲間づくりをする講座を実施した。
	石野元気プロジェクト 音楽会	12月10日	気軽に集い、世代を超えた交流を図り、地域住民のボランティアデビューを支援した。
	石野探訪講座	11月24日	地域の名所・旧跡を歩き、地域で埋もれている地域講師の活躍を支援した。
	シニア倶楽部	5月18日 ほか	地域・歴史を知り、地域の中で活き活きと暮らすヒントを共に学び、仲間づくりをした。
	その他 15事業 / 総計 19事業 / 参加 3,001人		
稻武	どんぐり広場	6月22日 ほか	未就園児親子の仲間づくり、情報交換の場の提供と育児不安の悩みを解決する講座を実施した。
	稻武の歴史を知る	5月22日 ほか	地元の歴史を学び、郷土愛を深める講座を実施した。
	キッズフェスティバル	7月29日	虫とり、魚のつかみどりを体験し、世代交流の場・仲間づくりの場となる講座を実施した。
	星空観測会	8月12日 ほか	地元の空から観測できる星座を学び、自然への関心を高める講座を実施した。
	その他 7事業 / 総計 11事業 / 参加 1,368人		
梅坪台	子育て HOT サロン 梅坪台	5月11日 ほか	育児不安の軽減化をめざして、仲間づくりを支援し子育てに役立つ情報提供と学びの講座を実施した。
	交流サロン ひなたぼっこ	4月27日 ほか	年間を通して毎月一回、住民が交流館に気楽に集い、楽しむことができる講座を実施した。
	お月見の会	9月10日	昔遊びや駄菓子屋さん、わらべ歌、語り等を用いて住民が一体となって楽しむお月見の会を実施した。
	男の休日第1弾 家族が喜ぶ男の料理	11月19日 ほか	第2弾「体幹を鍛えて男みがき」と共に、男性の生きがい作りと利用者層の拡大をめざして実施した。
	その他 14事業 / 総計 18事業 / 参加 3,878人		

小原	環境講座 「ホタルを視様」	4月 21 日 ほか	敷地内でのほたるの保全活動・鑑賞会企画を通して、地域への思いを形にする場づくりとして実施した。
	センスアップ講座	5月 14 日 ほか	女性が楽しみながら集う場としての「交流館」で、仲間づくり・人づくりを支援する講座を実施した。
	おばら言いたい会	6月 18 日 ほか	地域住民を対象に地域づくり勉強会を行い、課題と対応策の意見交換を深める講座を実施した。
	すくすく講座 「おばらっきー組」	5月 13 日 ほか	子育て世代の居場所づくりと親子交流を通して、仲間づくりをする講座を実施した。
	その他	11 事業／	総計 15 事業 ／参加 7,849 人
上郷	kokoro つなぐカフェ	毎月	地域ボランティアが参画したカフェ事業において、住民が気軽に参加し、交流できるイベントを実施した。
	上郷三期大学	6月 15 日 ほか	高齢者が交流を深めることによって、仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとする講座を実施した。
	高校生企画 AMITAMA プロジェクト	5月 29 日 ほか	高校生ボランティアの特技を活かし、「上郷子どもの日」「写真講座」等の子ども向け講座を実施した。
	夜のロビーコンサート	6月 4 日 ほか	新たな利用者の開拓とロビーの活用を図るため、ジャズをテーマにした夜のコンサートを実施した。
	その他	5 事業／	総計 9 事業 ／参加 3,663 人
猿投北	たけのこほりへ Go !	4月 21 日	地域の竹林で、たけのこを掘る体験をすることで自然に触れ、環境の大切さを学ぶ講座を実施した。
	ローゼルジャム作り	10月 22 日	ローゼルのジャム作りを通して、ハーブの知識を学び、その愛好家を地域に広める講座を実施した。
	水かけ大会！	8月 7 日	地域で活躍しているグループを中心に、水遊びを通して異世代交流を図る講座を実施した。
	Go! Go!ボランティア	10月 8 日 ほか	ふれあいまつりに向けて、自分たちにできることを考え、ボランティアとして参画する講座を実施した。
	その他	11 事業／	総計 15 事業 ／参加 5,897 人
猿投台	高齢者居場所づくり ボランティア養成講座	7月 8 日 ほか	高齢者がいつまでも元気に暮らせるように、活動するボランティアを養成する講座を実施した。
	フラエクササイズ de 身体づくり	5月 27 日 ほか	フラエクササイズを基本から学び、健康的な身体づくり、仲間づくりをする講座を実施した。
	環境講座 飯野川で生き物探し	7月 31 日	親子で地域の川に生息する生き物を探す体験を通して、家庭で環境問題を考える講座を実施した。
	猿投台 ふれあいコンサート	8月 28 日	コンサートにより音楽の楽しさを伝えるとともに、新たな交流館利用者を開拓する講座を実施した。
	その他	9 事業／	総計 13 事業 ／参加 1,258 人

下山	下山のささゆりを守り育てよう	5月 12 日 ほか	ささゆりの保護を目的とし、群生地の見学や育成方法、環境を学ぶ講座を実施した。
	香恋の四季を写す	5月 20 日 ほか	下山の美しい四季を感じられる場所を巡り、プロカメラマンから写真の撮り方を学ぶ講座を実施した。
	夏休みこどもフェスタ	8月 3 日	地域の小学生を対象に科学実験や体験を通して、子ども同士の交流の場とする講座を実施した。
	地域活性化講座 シニアパソコン教室	11月 12 日 ほか	パソコンに関心や興味があるが、習う機会がなかった人に学ぶ機会を提供する講座を実施した。
	その他 12 事業 / 総計 16 事業 / 参加 570 人		
浄水	南京無双の玉すだれ浄水	6月 15 日 ほか	市民のやりたい気持ちを応援し、玉すだれを通じて仲間づくりをする講座を実施した。
	中学生なりきり 部活 ☆フェス夏・冬	8月 28 日 ほか	中学生が講師となり、小学生が中学校の部活を体験する講座を実施した。
	マタニティ講座 PAPA MAMA♡マタニティ	12月 3 日 ほか	妊娠中を快適に過ごし、安心して出産を迎えるための学ぶ場と情報交換できる講座を実施した。
	ベビー講座 モンベベ	1月 12 日 ほか	育児不安の解消のため子育てに関する知識の学習、仲間づくりをする講座を実施した。
	その他 11 事業 / 総計 15 事業 / 参加 1,173 人		
末野原	ベビー講座	6月 8 日 ほか	初めての育児への不安を軽減するとともに、母親間の仲間づくりを支援する講座を実施した。
	チャレンジキッズ夏	7月 23 日	子どもが学校以外の場所での体験活動を通して、地域の人と交流する講座を実施した。
	生き物調査	8月 6 日	子どもたちが自分の住む地域の自然に关心を持ち親しみ、環境保全の活動につなげる講座を実施した。
	DIY を楽しむ	1月 28 日 ほか	日ごろ交流館を利用していない世代が交流館を利用してものづくりの楽しさを知る講座を実施した。
	その他 10 事業 / 総計 14 事業 / 参加 7,875 人		
崇化館	なかよし大学	5月 19 日 ほか	高齢者が音楽鑑賞、旅行、字でがみ等の活動を通して、仲間や生きがいをみつける講座を実施した。
	子どもも大人も チャレンジ☆夏休み！	7月 22 日 ほか	地域の子どもと大人を対象に自主グループが講師となり、学習成果を還元する講座を実施した。
	クリスマス ロビーコンサート	12月 10 日 ほか	ロビーで交流館利用者が活動発表し、グループ間や来館者に活動を知ってもらう講座を実施した。
	崇化館居場所づくり プロジェクト	1月 19 日 ほか	ロビーを開放し、健康体操やうたごえ喫茶など、地域の人が気軽に集い参加できる講座を実施した。
	その他 8 事業 / 総計 12 事業 / 参加 1,062 人		

高橋	輪・和サロン	5月 10日 ほか	学び・教え合う場の提供。異世代交流や、仲間づくりをする講座を実施した。
	輪・和サロン 夏休み編	8月 11日 ほか	親子で物作りやフラダンスの体験を通して、ふれあいの機会をつくる講座を実施した。
	七夕のゆうべ	7月 3日	古きよき日本文化にふれながら、地域住民が交流する七夕の集いを実施した。
	輪々たかはし	5月 19日 ほか	プランナーが講座の企画・運営・進行に積極的に参加し、交流と仲間づくりをする講座を実施した。
	その他 4事業／	総計 8事業／	参加 2,202人
藤岡	わくドキをプロデュース	6月 12日 ほか	長期に渡り、地域の中・高生が地域の子どもたちのためのイベントを企画する講座を実施した。
	サバイバルアドベンチャーアーin 藤岡交流館	8月 21日	中・高生が企画したイベントに地域の子どもたちが参加し、災害時に役立つ体験をする講座を実施した。
	お月見会	9月 17日	アルパの演奏やコーラス、共に季節に合った曲を聴き、お月見の風習を楽しむ講座を実施した。
	下川口紅葉ウォーク	11月 16日	地域の紅葉を堪能しながら、遺跡をめぐり、地域の良さを知る講座を実施した。
	その他 8事業／	総計 12事業／	参加 585人
藤岡南	プロから学ぶ楽しいデザインのはじめ	5月 12日 ほか	デザインの基礎知識と実践を通してプロの技術を学び、作品を県緑化センターで展示した。(夜間講座)
	すくすくランド	5月 31日 ほか	地域の子育て支援団体と連携し、親子遊びや情報交換、仲間づくりをする講座を実施した。
	サロン ふじなん	6月 2日 ほか	地域住民の交流の場としてサロンを開設し、地域のネットワークづくりの講座を実施した。
	新成人応援講座 先輩から話を聴こう	10月 8日	新成人を祝う会を企画する新成人が、前年度の実行委員からイベント運営について学ぶ講座を実施した。
	その他 15事業／	総計 19事業／	参加 1,532人
豊南	地域の担い手づくり おたすけスタッフ Jr.	通年	中学生に地域や交流館でボランティアをする機会を提供し、地域の担い手としての意識づけをした。
	一緒に楽しもう！ にんぎょうげき	11月 30日	人形劇観劇。子育てサポートを中心、「まるしえdeあんふあん」(子ども服交換会)を開催した。
	おやこ d e陶芸	10月 29日	豊南陶芸クラブ(自主グループ)を講師にし、親子陶芸教室を開催した。
	男の手作りスイーツ 講座	1月 15日 1月 29日	地域の男性を対象にスイーツ教室を開講し、調理を通じて交流を図った。
	その他 11事業／	総計 15事業／	参加 4,160人

保見	ほみっこ夏チャレンジ	8月5日	小学生対象に体験活動（講師：自主グループ）をし、異世代交流と担い手づくりを図る講座を実施した。
	世界の食文化①・②	2月5日 ほか	「韓国」と「フィリピン」を取り上げ、それぞれの国の料理を作りながら交流を図る講座を実施した。
	学んで安心！ 相続基礎講座	1月21日	中高年を対象にエンディングノートを作りながら、自立した将来を考える講座を実施した。
	川の生きものみーつけた	7月16日	地区内の川で生き物調べをし、世代間交流を図る講座を実施した。
	その他 5事業／ 総計 9事業／ 参加 7,338人		
前林	子育てぱっぽランド	通年	親子が気軽に集う場所の提供や、子どもたち的好奇心やコミュニケーションを育む講座を実施した。
	地域交流の場 ほっこりサロン	通年	地域住民が、ものづくりやミニイベントを通して気軽に交流する講座を実施した。
	はじめての木工	5月19日 ほか	新設の工芸室で、間伐材を利用し木工製品を作り仲間づくりや地域貢献をする講座を実施した。
	子どもものづくり講座	8月4日	前林中学校文化部が講師となり、地域の子どもたちにものづくり講座を実施した。
	その他 19事業／ 総計 23事業／ 参加 3,044人		
益富	ますとみ大人塾 「吹矢を楽しもう！」	6月30日 ほか	シニア世代の生きがいづくり、仲間づくりの場として「スポーツ吹矢」を実施した。
	おおきなおへやで！ おもいきりあそぼう！	5月26日 ほか	子育てサポーターが中心となり、普段家庭ではできない遊びを自由に体験できる内容で実施した。
	益富のホタル①② (小学校出前講座)	5月12日 ほか	飼育を通して、生き物を大切にする心を育むことを目的に、五ヶ丘小(4回)・古瀬間小(1回)で実施した。
	ますとみ ゆるやかネットワーク	6月25日 ほか	定期的な情報交換会や広報誌の発行、イベントの開催など地域交流を目的に講座を実施した。
	その他 6事業／ 総計 10事業／ 参加 852人		
松平	輝き UPI地元パワーで アンチエイジング	6月11日 ほか	地元商店、民間企業と連携して、女性の美容と健康に関する事業を実施した。
	森のお散歩フォトスクール	11月13日	若い世代を対象に、カメラをツールに、地域の魅力発見と新規利用者の拡大につなげる事業を実施した。
	松平☆ロービーコンサート	4月～ 翌年2月	楽器の生演奏やカフェ等を通して、文化交流や地域交流をする事業を実施した。
	吹矢で寒さを吹きとば そう！	2月1日 ほか	スポーツ吹矢を通して、地域住民の健康づくりを支援する事業を実施した。
	その他 20事業／ 総計 24事業／ 参加 1,537人		

美里	よちよちさんの親子ヨガ	5月 12日 ほか	ヨガを通して親子のふれあいを体験し、子育ての情報交換、仲間づくりを実施した。
	ものづくり講座	6月 24日 ほか	布小物、フラワーアレンジ、折り紙の干支置物、ちぎり絵のかぶと作りをロビーで実施した。
	知って得する講座	5月 19日 ほか	ロビーで暮らしの豆知識や得する情報を提供したり、ロビー朝市の野菜を使った調理実習を実施した。
	美と健康のためのヨガ講座	9月 3日・ ほか	新たな交流館利用者拡大の為夜間に開催し、美容と健康を目的にしたヨガ講座を実施した。
	その他	9事業／	総計 13事業／ 参加 1,166人
竜神	寿大学	6月 15日 ほか	地域の高齢者が参加し、準備や進行を手伝いながら、様々なことを学び体験する講座を実施した。
	竜神サンデーサロン	6月 5日 ほか	地域の運営委員とともに企画運営し、音楽や古典芸能などを楽しみながら交流できる講座を実施した。
	竜神竹村ぶらり魅力発見	11月 20日 ほか	地域を歩きながら地元の魅力を再発見し、ロビー展示などで発信する講座を実施した。
	子どもフェスタ 「竜神サバイバル」	8月 7日	子どもスタッフが内容を企画、中学生も加わって運営し、防災について楽しく学ぶ講座を実施した。
	その他	10事業／	総計 14事業／ 参加 3,749人
若園	くれよんクラブ	5月 11日 ほか	歌や季節の行事あそび、工作などを通して、親子交流や情報交換ができる子育て支援講座を実施した。
	中学生と赤ちゃんのふれあい体験	6月 23日	乳児親子の交流会、乳児親子と中学生のふれあいを通して、命の大切さなどを学ぶ講座を実施した。
	若園 茶摘み体験	5月 8日	若園のお茶の歴史を学び、茶摘み体験や製茶工場見学を行い、地域資源を活かす講座を実施した。
	中花吉（なかよし）サロン	4月 6日 ほか	活動発表やものづくり体験、情報交換を行い、気軽に集える居場所づくりを実施した。
	その他	12事業／	総計 16事業／ 参加 2,242人
若林	ほんわか子育て 一もこもこクラブ	4月 26日 ほか	母親の育児負担軽減の場を提供し、親子あそび、ものづくりを通して親子交流できる講座を実施した。
	わくわくチャレンジランド in わかばやし	7月 29日	自主グループなどが講師となり、小学生が交流しながら普段できないことを体験する講座を実施した。
	高齢者教室 縁ジョイシニア塾	5月 26日 ほか	高齢者の地域参画を促し、生きがいづくりと助け合い支え合う関係づくりを図る講座を実施した。
	わかばやしカフェ	4月 8日 ほか	地域住民の交流の場として、地域ボランティアを中心にコンサートや健康講座などを実施した。
	その他	24事業／	総計 28事業／ 参加 4,574人

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	3,133	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	45,548 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
旭交流館	会議室等	1,198	会議・研修・講座など
	図書室	6,961 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	6,481	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	64,577 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
足助交流館	会議室等	2,369	会議・研修・講座など
	図書室	14,038 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
トレーニングセンター他 体育施設	1,433	31,330	グラウンド・テニスコート・体育館・弓道場利用等
井郷交流館	会議室等	4,435	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	141,479 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
体育施設	1,788	44,790	体育館・武道場
石野交流館	会議室等	1,783	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	13,761 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
石野運動広場	402	11,017	グラウンド利用
稻武交流館	会議室等	711	会議・研修・講座など
	図書室	5,721 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,422	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	44,613 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
小原交流館	会議室等	1,827	会議・研修・講座など
	図書室	14,023 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
上郷交流館	会議室等	5,261	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	156,502 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
上郷公園	987	19,556	グラウンド利用

猿投北交流館	会議室等	1,722	19,341	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	18,207 冊	3,964	図書の貸出し
	その他	—	32,376	個人利用
猿投台交流館	会議室等	2,983	34,230	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,027 冊	8,817	図書の貸出し
	その他	—	36,006	個人利用
下山交流館	会議室等	1,074	7,787	会議・研修・講座など
	図書室	10,093 冊	3,139	図書の貸出し
	その他	—	14,485	個人利用
浄水交流館	会議室等	6,402	89,224	会議・研修・講座など
	図書室	71,908 冊	15,017	図書の貸出し
	その他	—	57,468	個人利用
末野原交流館	会議室窓	3,793	58,585	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,982 冊	18,572	図書の貸出し
	その他	—	48,875	個人利用
末野原運動広場		847	29,455	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,523	86,764	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,886 冊	8,839	図書の貸出し
	その他	—	58,772	個人利用
高橋交流館	会議室等	3,416	45,925	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,643 冊	8,957	図書の貸出し
	その他	—	44,651	個人利用
高橋運動広場		680	7,545	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	1,653	19,592	会議・研修・講座など
	図書室	14,495 冊	3,502	図書の貸出し
	その他	—	26,701	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	1,791	20,799	会議・研修・講座・など
	図書室	18,643 冊	3,491	図書の貸出し
	その他	—	15,711	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,368	62,038	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	100,127 冊	22,619	図書の貸出し
	その他	—	81,460	個人利用
保見交流館	会議室等	3,814	52,982	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	120,257 冊	26,390	図書の貸出し
	その他	—	20,950	個人利用
保見運動広場		1,751	26,387	グラウンド、テニスコート等利用

前林交流館	会議室等	3,339	41,290	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,265 冊	6,550	図書の貸出し
	その他	—	42,961	個人利用
益富交流館	会議室等	3,450	44,968	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39,955 冊	9,999	図書の貸出し
	その他	—	37,192	個人利用
松平交流館	会議室等	3,122	32,985	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,485 冊	7,755	図書の貸出し
	その他	—	39,223	個人利用
松平運動広場		522	12,348	グラウンド利用
美里交流館	会議室等	4,996	54,234	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,344 冊	8,082	図書の貸出し
	その他	—	46,181	個人利用
竜神交流館	会議室等	4,052	63,824	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	78,519 冊	15,818	図書の貸出し
	その他	—	58,916	個人利用
土橋公園		1,435	14,262	グラウンド・テニスコート等
若園交流館	会議室等	2,812	34,063	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,772 冊	9,167	図書の貸出し
	その他	—	30,722	個人利用
若林交流館	会議室等	3,742	56,214	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68,484 冊	15,619	図書の貸出し
	その他	—	27,808	個人利用

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化振興の寄与に努めました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（CS）の向上に努めました。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,918	46,398	会議・研修会等
テニスコート等	883	4,474	テニス
計	2,801	50,872	